



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月7日

上場会社名 株式会社ヨンキユウ 上場取引所 東  
 コード番号 9955 URL http://www.yonkyu.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠岡 恒三  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長兼経営企画課長 (氏名) 善家 富夫 TEL 0895-24-0001  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月16日 配当支払開始予定日 2021年6月17日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月17日  
 決算補足説明資料作成の有無: 無  
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	36,391	△10.1	1,943	38.2	2,286	36.6	1,211	74.5
2020年3月期	40,461	2.0	1,405	1.9	1,673	0.9	694	△28.9

(注) 包括利益 2021年3月期 2,596百万円 (231.6%) 2020年3月期 783百万円 (10.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	99.43	—	4.3	6.2	5.3
2020年3月期	59.90	—	2.6	4.8	3.5

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 48百万円 2020年3月期 13百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	38,909	29,690	76.3	2,434.82
2020年3月期	34,932	27,213	77.9	2,234.70

(参考) 自己資本 2021年3月期 29,687百万円 2020年3月期 27,211百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	4,292	△1,016	1,181	14,274
2020年3月期	805	56	347	9,816

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00	146	20.0	0.5
2021年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	243	20.1	0.9
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00		24.4	

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	4.4	1,700	△12.5	2,000	△12.5	1,000	△17.4	82.01

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	12,228,029株	2020年3月期	12,211,526株
② 期末自己株式数	2021年3月期	35,057株	2020年3月期	34,887株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	12,188,256株	2020年3月期	11,595,886株

(注) 詳細は、添付資料16ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(連結損益計算書) .....	7
(連結包括利益計算書) .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報) .....	13
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策や緊急経済対策等の効果により一時持ち直しの動きが見られたものの、直近では3度目の緊急事態宣言が発令されるなど感染の再拡大が深刻化しており、先行きは極めて不透明な状況となっております。

また、当養殖業界におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大、長期化などの影響から外食産業の不振が続く、その結果、出荷が停滞し、各産地では過剰在庫を抱え魚価が低下するなど、経営環境は厳しい状況が続いております。

こうした状況の中、当社グループでは過剰在庫を抱える生産者への支援強化や養殖魚の拡販を全国に推進し、消費拡大に取り組んだ結果、「鮮魚の販売事業」は、販売数量は増加したものの魚価の低下要因により減収となりました。また、「餌料・飼料の販売事業」におきましても、餌料・飼料の価格低下及び販売数量の減少により減収となりました。

利益面では、量販店などへの販売促進により養殖魚の消費拡大を図ったことで販売数量が増え、各利益は前年実績を上回るものとなりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は363億91百万円（前年同期比10.1%減）、営業利益は19億43百万円（前年同期比38.2%増）、経常利益は22億86百万円（前年同期比36.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は12億11百万円（前年同期比74.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

セグメントの名称	2020年3月期 連結会計年度 売上高 (百万円)	2021年3月期 連結会計年度 売上高 (百万円)	対前年同期比較	
			金額差異 (百万円)	増減率 (%)
鮮魚の販売事業	25,470	23,052	△2,417	△9.5
餌料・飼料の販売事業	14,960	13,315	△1,644	△11.0
その他の事業	30	22	△7	△24.3
合 計	40,461	36,391	△4,069	△10.1

(注) セグメント間の取引については、相殺消去しております。

「鮮魚の販売事業」は、売上高は230億52百万円（前年同期比9.5%減）、セグメント利益は2億40百万円（前連結会計年度はセグメント損失67百万円）となりました。

「餌料・飼料の販売事業」は、売上高は133億15百万円（前年同期比11.0%減）、セグメント利益は16億70百万円（前年同期比12.8%増）となりました。

「その他の事業」は、売上高は22百万円（前年同期比24.3%減）、セグメント利益は14百万円（前年同期比80.8%増）となりました。

なお、セグメント間の取引については相殺消去しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産合計は273億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億66百万円(6.9%)増加いたしました。これは主に現金及び預金の増加(45億17百万円)、仕掛品の減少(14億82百万円)、受取手形及び売掛金の減少(12億19百万円)等によるものであります。

固定資産合計は115億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億10百万円(23.5%)増加いたしました。これは主に投資有価証券の時価上昇による投資その他の資産の増加(23億92百万円)等によるものであります。

この結果、資産合計は389億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ39億76百万円(11.4%)増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債合計は63億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億45百万円(9.4%)増加いたしました。これは主に短期借入金の増加(7億円)、支払手形及び買掛金の減少(2億86百万円)等によるものであります。

固定負債合計は28億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億53百万円(49.7%)増加いたしました。これは主に長期借入金の増加(6億27百万円)、繰延税金負債の増加(2億81百万円)等によるものであります。

この結果、負債合計は92億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億99百万円(19.4%)増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は296億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億76百万円(9.1%)増加いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加(13億84百万円)、利益剰余金の増加(10億65百万円)等によるものであります。

この結果、自己資本比率は76.3%(前連結会計年度末は77.9%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は142億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ44億57百万円(45.4%)増加いたしました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は42億92百万円(前年同期比433.0%増)となりました。

これは主に税金等調整前当期純利益の計上(19億円)、たな卸資産の減少(16億9百万円)、売上債権の減少(14億5百万円)等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は10億16百万円(前連結会計年度は56百万円の収入)となりました。

これは主に、投資有価証券の取得による支出(7億29百万円)、有形固定資産の取得による支出(3億11百万円)等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた収入は11億81百万円(前年同期比239.7%増)となり、これは主に長期借入れによる収入(10億円)、配当金の支払い(1億46百万円)等によるものであります。

(4) 今後の見通し

日本経済は、新型コロナウイルス感染症における拡大防止策の浸透や有効なワクチンの普及により、景気は徐々に回復基調となることを見込まれますが、現状では収束時期が不明であり、依然として先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

当養殖業界におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により外食産業の不振が続き、各産地では未だに過剰在庫を抱えており、魚価の回復遅れなどから今後も厳しい状況が続くものと予想されます。

また、今後の経済活動の回復時期なども不透明な状況のため次期の連結業績予想については、魚価は底値から少し回復基調で推移するものの、コロナ禍で消費低迷による販売数量の減少を見込み、増収減益予想としております。

以上のことから、次期の連結業績予想数字は、売上高380億円、営業利益17億円、経常利益20億円、親会社株主に帰属する当期純利益10億円を見込んでおります。

なお、今後業績予想の修正が必要と判断される場合には速やかにお知らせいたします。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の利益配分の基本方針は、業績・財政状況及び将来の企業価値向上に向けた事業投資のための資金需要等を総合的に勘案した上で、安定した配当を継続的に行うことを基本方針とし、当期の期末配当金につきましては、1株当たり20円の配当を実施予定であります。

なお、次期の年間配当金は1株当たり20円を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,413,035	19,930,288
受取手形及び売掛金	6,896,646	5,677,342
商品及び製品	666,500	538,355
仕掛品	3,083,968	1,600,982
原材料及び貯蔵品	27,816	29,021
短期貸付金	375,604	182,822
その他	92,840	294,896
貸倒引当金	△1,013,446	△944,160
流動資産合計	25,542,966	27,309,548
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,550,513	3,524,775
減価償却累計額	△1,628,420	△1,737,535
建物及び構築物 (純額)	1,922,093	1,787,239
機械装置及び運搬具	2,976,159	3,092,763
減価償却累計額	△2,127,531	△2,285,815
機械装置及び運搬具 (純額)	848,627	806,948
工具、器具及び備品	888,527	920,281
減価償却累計額	△755,126	△796,082
工具、器具及び備品 (純額)	133,401	124,198
土地	1,199,357	1,214,011
有形固定資産合計	4,103,479	3,932,398
無形固定資産		
投資その他の資産	179,936	168,362
投資有価証券	4,396,144	6,994,431
長期貸付金	575,579	554,501
投資不動産	658,699	661,303
減価償却累計額	△435,396	△442,362
投資不動産 (純額)	223,303	218,940
繰延税金資産	279,232	92,153
その他	309,375	307,398
貸倒引当金	△677,369	△668,347
投資その他の資産合計	5,106,265	7,499,078
固定資産合計	9,389,681	11,599,839
資産合計	34,932,647	38,909,388

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,371,947	2,085,273
短期借入金	2,472,500	3,172,500
未払法人税等	382,065	461,033
賞与引当金	23,336	21,704
その他	548,914	604,135
流動負債合計	5,798,763	6,344,646
固定負債		
長期借入金	1,416,875	2,044,375
役員退職慰労引当金	191,867	221,537
退職給付に係る負債	269,049	283,391
資産除去債務	35,337	35,779
繰延税金負債	7,460	289,370
固定負債合計	1,920,589	2,874,454
負債合計	7,719,353	9,219,100
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,702,945	2,716,221
資本剰余金	3,639,674	3,652,951
利益剰余金	20,719,352	21,785,160
自己株式	△18,626	△18,915
株主資本合計	27,043,345	28,135,417
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	167,825	1,552,313
その他の包括利益累計額合計	167,825	1,552,313
非支配株主持分	2,123	2,555
純資産合計	27,213,294	29,690,287
負債純資産合計	34,932,647	38,909,388



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	40,461,098	36,391,435
売上原価	34,854,762	30,530,913
売上総利益	5,606,335	5,860,522
販売費及び一般管理費	4,200,338	3,916,947
営業利益	1,405,996	1,943,574
営業外収益		
受取利息	90,576	96,750
受取配当金	114,595	128,612
投資不動産賃貸料	32,715	27,262
持分法による投資利益	13,640	48,999
受取賃貸料	11,772	11,640
その他	34,516	60,118
営業外収益合計	297,816	373,383
営業外費用		
支払利息	5,761	5,393
投資不動産賃貸費用	16,150	18,207
固定資産除却損	1,482	4,562
その他	6,512	2,711
営業外費用合計	29,906	30,875
経常利益	1,673,907	2,286,082
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,320
特別利益合計	—	1,320
特別損失		
減損損失	—	15,020
固定資産除却損	—	24,583
投資有価証券評価損	301,791	1,702
災害による損失	—	345,915
特別損失合計	301,791	387,221
税金等調整前当期純利益	1,372,115	1,900,180
法人税、住民税及び事業税	684,592	761,644
法人税等調整額	△7,371	△73,688
法人税等合計	677,221	687,956
当期純利益	694,894	1,212,224
非支配株主に帰属する当期純利益	315	296
親会社株主に帰属する当期純利益	694,578	1,211,927

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	694,894	1,212,224
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	89,067	1,384,900
持分法適用会社に対する持分相当額	△778	△276
その他の包括利益合計	88,289	1,384,624
包括利益	783,183	2,596,848
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	782,874	2,596,415
非支配株主に係る包括利益	309	432

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,213,567	3,150,296	20,163,473	△18,356	25,508,981
当期変動額					
新株の発行	489,377	489,377			978,754
剰余金の配当			△138,699		△138,699
親会社株主に帰属する当期純利益			694,578		694,578
自己株式の取得				△269	△269
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	489,377	489,377	555,879	△269	1,534,364
当期末残高	2,702,945	3,639,674	20,719,352	△18,626	27,043,345

	その他の包括利益累計額	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金		
当期首残高	79,530	1,813	25,590,325
当期変動額			
新株の発行			978,754
剰余金の配当			△138,699
親会社株主に帰属する当期純利益			694,578
自己株式の取得			△269
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	88,295	309	88,604
当期変動額合計	88,295	309	1,622,969
当期末残高	167,825	2,123	27,213,294

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,702,945	3,639,674	20,719,352	△18,626	27,043,345
当期変動額					
新株の発行	13,276	13,276			26,553
剰余金の配当			△146,119		△146,119
親会社株主に帰属する当期純利益			1,211,927		1,211,927
自己株式の取得				△289	△289
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	13,276	13,276	1,065,808	△289	1,092,071
当期末残高	2,716,221	3,652,951	21,785,160	△18,915	28,135,417

	その他の包括利益累計額	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金		
当期首残高	167,825	2,123	27,213,294
当期変動額			
新株の発行			26,553
剰余金の配当			△146,119
親会社株主に帰属する当期純利益			1,211,927
自己株式の取得			△289
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,384,488	432	1,384,920
当期変動額合計	1,384,488	432	2,476,992
当期末残高	1,552,313	2,555	29,690,287

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,372,115	1,900,180
減価償却費	594,037	518,263
減損損失	—	15,020
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	28,454	29,670
賞与引当金の増減額 (△は減少)	789	△1,632
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	235,684	△78,307
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3,234	14,342
受取利息及び受取配当金	△205,171	△225,363
支払利息	5,761	5,393
持分法による投資損益 (△は益)	△13,640	△48,999
固定資産売却損益 (△は益)	△383	△1,526
固定資産除却損	1,482	29,146
投資有価証券評価損益 (△は益)	301,791	1,702
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△1,320
投資不動産賃貸収入	△32,715	△27,262
投資不動産賃貸費用	16,150	18,207
売上債権の増減額 (△は増加)	269,869	1,405,509
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△239,063	1,609,925
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,465,327	△286,674
未払消費税等の増減額 (△は減少)	258,322	△54,237
その他	36,412	△64,063
小計	1,167,803	4,757,978
利息及び配当金の受取額	204,389	233,418
利息の支払額	△6,274	△5,415
法人税等の支払額	△560,521	△693,325
営業活動によるキャッシュ・フロー	805,396	4,292,655
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額 (△は増加)	299,978	△59,621
投資有価証券の取得による支出	△199,484	△729,669
投資有価証券の売却による収入	8	107,300
有形固定資産の取得による支出	△178,876	△311,976
有形固定資産の売却による収入	388	1,282
無形固定資産の取得による支出	△19,420	△49,275
出資金の払込による支出	△40,000	△10
投資不動産の取得による支出	△2,775	△2,604
投資不動産の賃貸による収入	32,715	27,262
投資不動産の賃貸による支出	△8,786	△11,240
貸付けによる支出	△1,115,497	△446,229
貸付金の回収による収入	1,314,707	482,904
その他	△26,376	△24,995
投資活動によるキャッシュ・フロー	56,580	△1,016,873

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	952,200	—
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	700,000
長期借入れによる収入	656,250	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△1,121,875	△372,500
自己株式の取得による支出	△269	△289
配当金の支払額	△138,598	△146,183
財務活動によるキャッシュ・フロー	347,707	1,181,026
現金及び現金同等物に係る換算差額	△991	822
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,208,692	4,457,631
現金及び現金同等物の期首残高	8,608,052	9,816,744
現金及び現金同等物の期末残高	9,816,744	14,274,376

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、養殖漁業の総合支援事業を展開しており、当該セグメントは、その取り扱う製品・サービス別のセグメントから構成し、「鮮魚の販売事業」及び「餌料・飼料の販売事業」の2つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類は以下のとおりであります。

- ・「鮮魚の販売事業」は、主にタイ、ハマチ、カンパチ、雑魚（天然魚含む）、稚魚、人工ふ化稚魚、加工品、マグロ、ウナギ等の販売であります。

なお、「鮮魚の販売事業」には、持分法適用関連会社（株式会社最上鮮魚）の鮮魚小売業が含まれております。

- ・「餌料・飼料の販売事業」は、主に生餌、配合飼料、モイストペレット等の販売であります。

- ・「その他」は、連結子会社の一般貨物運送事業であります。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

当該報告セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等に準じて処理したものであります。

セグメント利益又は損失（△）は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

セグメント間の内部収益及び振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	鮮魚の販売 事業	餌料・飼料 の販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	25,470,091	14,960,869	40,430,961	30,137	40,461,098	—	40,461,098
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	620,559	620,559	204,255	824,814	△824,814	—
計	25,470,091	15,581,428	41,051,520	234,393	41,285,913	△824,814	40,461,098
セグメント利益又は 損失（△）	△67,615	1,480,842	1,413,226	8,162	1,421,389	△15,392	1,405,996
セグメント資産	8,278,030	6,640,151	14,918,182	37,145	14,955,327	19,977,320	34,932,647
その他の項目							
減価償却費	464,133	101,558	565,691	5,605	571,297	30,103	601,401
貸倒引当金繰入額	△66,499	302,898	236,399	—	236,399	—	236,399
持分法投資利益	13,640	—	13,640	—	13,640	—	13,640
特別損失	—	—	—	—	—	301,791	301,791
(投資有価証券評価損)	—	—	—	—	—	301,791	301,791
持分法適用会社への 投資額	75,207	—	75,207	—	75,207	—	75,207
有形固定資産及び 無形固定資産の増加 額	129,718	35,433	165,151	—	165,151	30,378	195,530

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	鮮魚の販売 事業	餌料・飼料 の販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,052,665	13,315,956	36,368,621	22,813	36,391,435	—	36,391,435
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	483,664	483,664	237,376	721,040	△721,040	—
計	23,052,665	13,799,621	36,852,286	260,189	37,112,476	△721,040	36,391,435
セグメント利益	240,121	1,670,390	1,910,511	14,761	1,925,272	18,302	1,943,574
セグメント資産	7,138,790	5,747,610	12,886,401	52,136	12,938,537	25,970,850	38,909,388
その他の項目							
減価償却費	389,239	95,843	485,083	7,877	492,960	32,269	525,230
貸倒引当金繰入額	△75,164	11,165	△63,998	—	△63,998	—	△63,998
持分法投資利益	48,999	—	48,999	—	48,999	—	48,999
特別利益	—	—	—	—	—	1,320	1,320
(投資有価証券売却益)	—	—	—	—	—	1,320	1,320
特別損失	374,001	11,518	385,519	—	385,519	—	387,221
(減損損失)	15,020	—	15,020	—	15,020	—	15,020
(固定資産除却損)	13,065	11,518	24,583	—	24,583	—	24,583
(投資有価証券評価損)	—	—	—	—	—	1,702	1,702
(災害による損失)	345,915	—	345,915	—	345,915	—	345,915
持分法適用会社への 投資額	123,930	—	123,930	—	123,930	—	123,930
有形固定資産及び 無形固定資産の増加 額	208,169	49,947	258,116	22,000	280,116	83,951	364,067

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社の一般貨物運送事業であります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント利益又は損失(△)	△15,392千円	18,302千円
セグメント間取引消去における内部利益 その他調整額	△20,353 4,960	13,202 5,099
セグメント資産	19,977,320千円	25,970,850千円
本社管理部門に対する債権の相殺消去 報告セグメントに属さない全社資産	△3,026,251 23,003,571	△1,087,354 27,058,204

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。



(1株当たり情報)

1. 1株当たり純資産額

前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
1株当たり純資産額 2,234.70 円	1株当たり純資産額 2,434.82 円

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	27,213,294	29,690,287
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	2,123	2,555
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	27,211,171	29,687,731
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	12,176	12,192

2. 1株当たり当期純利益

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益 59.90 円	1株当たり当期純利益 99.43 円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	694,578	1,211,927
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	694,578	1,211,927
普通株式の期中平均株式数(千株)	11,595	12,188

(重要な後発事象)

該当事項はありません。